

科目名		単位数	担当教員	区分
平成26年度以降	政治学特講	2	酒井 正文	
平成25年度以前	政治学特講	2		
教職				教職
<b>授業の到達目標及びテーマ</b>  第2次大戦以後の日本の政治のあゆみを把握し、現代の日本政治を読み解く知見を得る。本年度は、国際政治の動向を絡めながら、トピックを敗戦から55年体制成立までに絞る。				言語 共通
<b>授業の概要</b>  敗戦に伴う日本占領のおよそ7年間は、戦後日本の政治のみならず、経済、社会、国民の意識に様々な影響を与えた時間だった。また、講和による日本の独立は、冷戦下において向かうべき戦後日本の進路を決定した。授業では、こうしたことを念頭に、以下の授業計画に沿って、戦後日本の政治のあゆみを講義する。				専門基礎 法律一般
<b>授業計画</b>  第1回 プロローグ 問題の視角 第2回 敗戦と日本占領 第3回 占領政策の推進 (GHQ) 第4回 戦後政治の起動－政党政治の復活－ 第5回 憲法改正 (1) 第6回 憲法改正 (2) 第7回 中道政権時代 第8回 占領政策の転換 民主化から経済復興へ 第9回 吉田政治体制 第10回 講話への道 日本の独立と進路選択 第11回 サンフランシスコ講和と日米安保 第12回 自衛隊の誕生 第13回 日本社会党の分裂と統一 第14回 保守合同 55年体制の成立 第15回 エピローグ 総括  <b>定期試験</b> テキスト  テキストは使用せず、授業テーマに沿ってレジュメを配布する。				政治行政 経営法務 スポーツ福祉
<b>参考書・参考資料等</b>  必要な参考図書は、授業の進行に合わせて適宜紹介する。				演習
<b>学生に対する評価</b>  学期末試験の成績に随時におこなう小テストの結果を加味して、判定する。				25年度以前 専門基礎科目